



コード検証機

LVS-95□□シリーズ

付録Ⅰ：

工場での調整値に復元する

おことわり

- 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複写複製転載することを禁じます。
- 本マニュアルの内容に関しては改良のため予告なしに仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 本マニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お手数ですが、弊社支店または営業所までご連絡ください。その際、巻末記載の **Man.No.**（マニュアル **No.**）も併せてお知らせください。

商標

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Excel、Visual Basic は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- EtherCAT® は、ドイツ Beckhoff Automation GmbH によりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。
- ODVA、CIP、CompoNet、DeviceNet、EtherNet/IP は ODVA の商標です。
- QR コードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

その他、本文中に掲載している会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

著作権

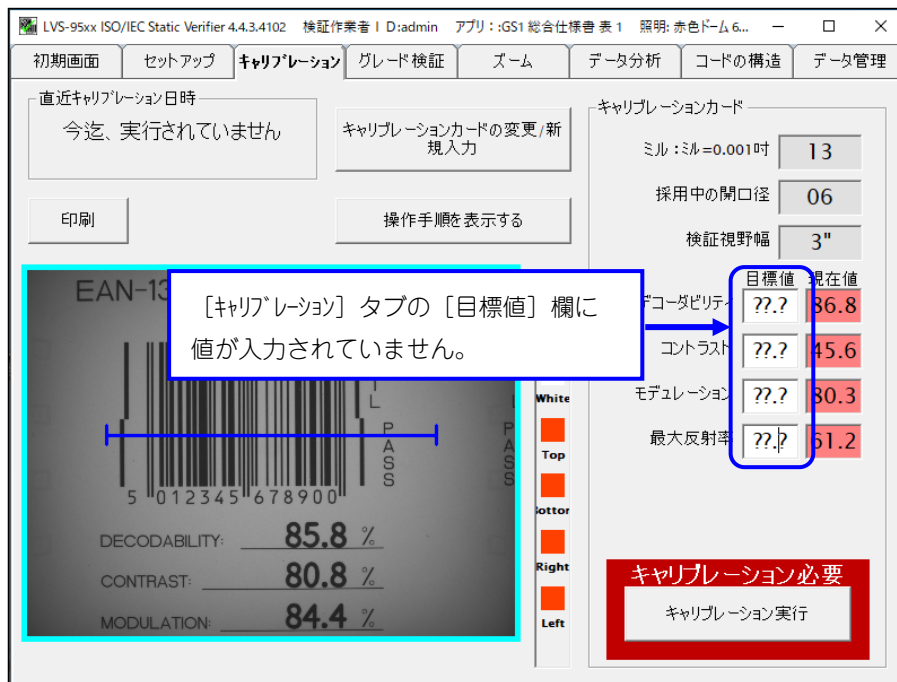
スクリーンショットはマイクロソフトの許諾を得て使用しています。

エラーおよびエラーメッセージ

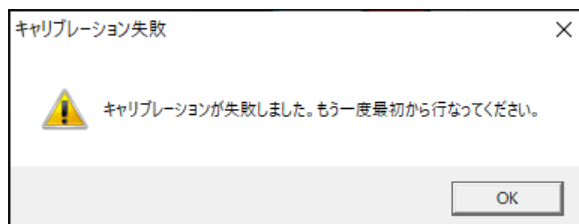
LVS-95□□ソフトウェアの操作中に次のエラーまたはエラーメッセージのいずれかが発生した場合は、工場出荷時のキャリブレーション設定を復元する必要があります。

本書の手順は、ご購入いただいたシステムに付属の LVS-95□□インストールメディアを使用して、工場出荷時のキャリブレーション設定を復元する方法を示しています。オリジナルの LVS-95□□インストールメディアがない場合は、最寄りのオムロン販売代理店または当社までにお問い合わせください。

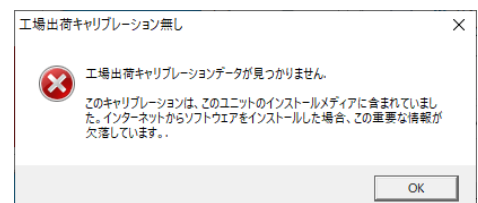
エラー1



エラー2

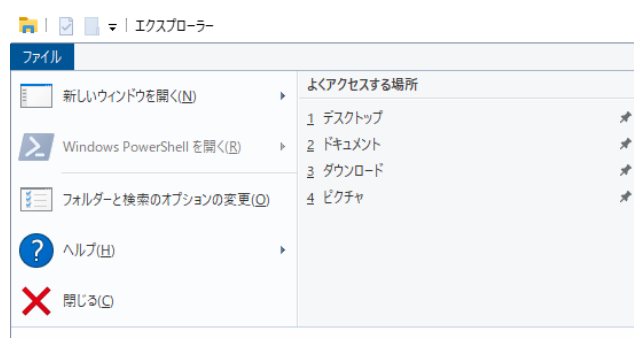


エラー3

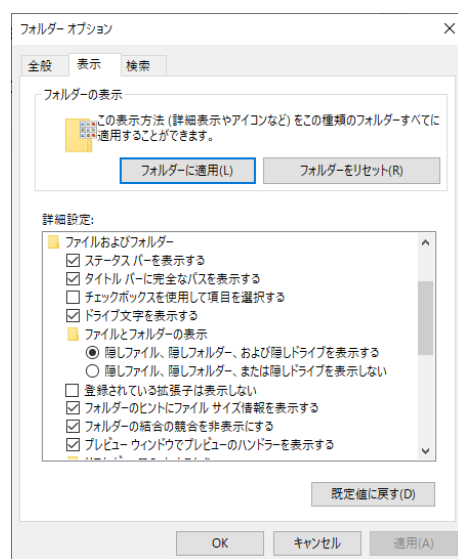


LVS-95□□ソフトウェアの操作中に上記のエラーまたはエラーメッセージのいずれかが発生した場合は、以下の手順に従います。

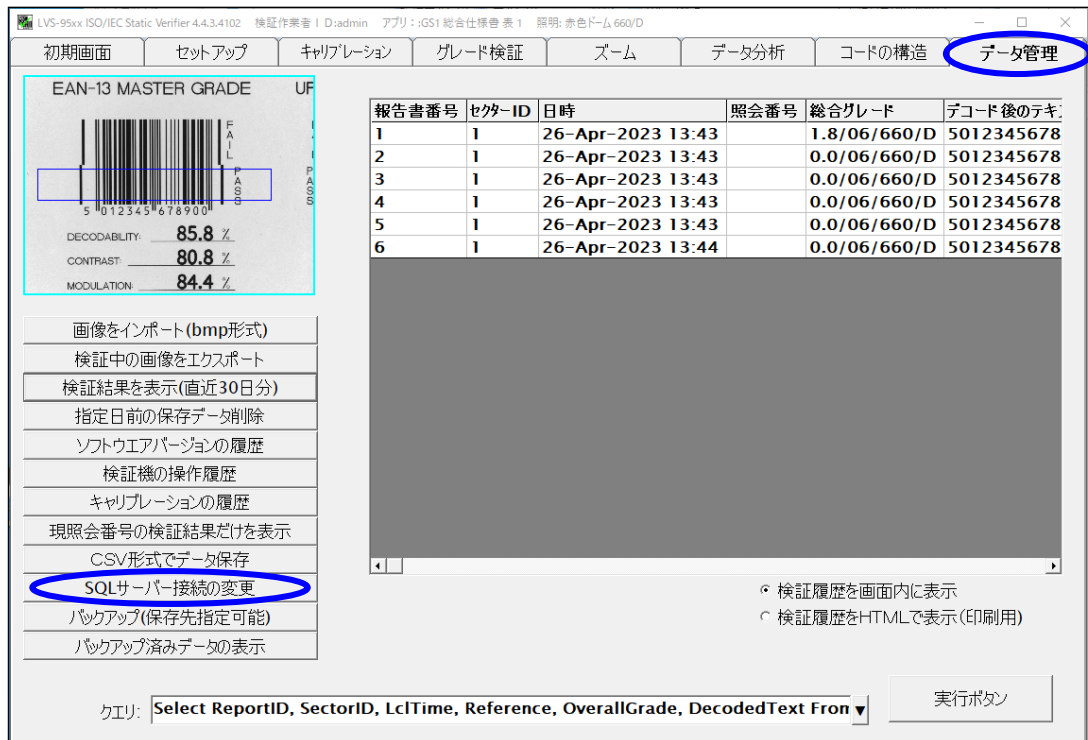
1. 本書のこれ以降の手順では、いくつかのフォルダ、ファイル、およびファイルの種類
の拡張子を特定する必要があります。必ずコンピュータにあるすべてのフォルダ、
ファイル、ファイルの種類が拡張子が表示されるよう、次の手順を実行します。
 - a. エクスプローラーを起動し、左上の「ファイル(File)」タブから「フォルダ
と検索のオプションの変更」をクリックします。



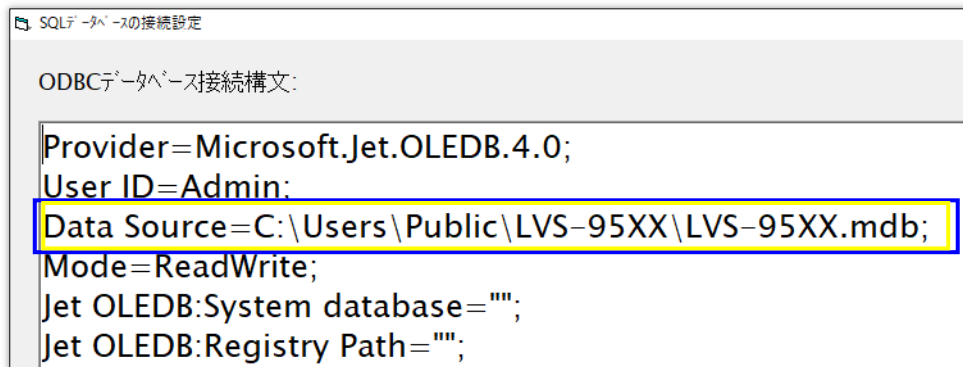
- b. [フォルダーオプション] ダイアログが表示されます。[表示] を選択します。
 - [隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する] を選択します。
 - [登録されている拡張子は表示しない] のチェックをオフにします。
 - [OK] をクリックします。これですべてのファイル、フォルダ、ドライブ、およびファイルの種類の拡張子がエクスプローラーに表示されるようになります。



2. LVS-95□□ソフトウェアにログインします。[データ管理]タブ、[SQL サーバー接続の変更]ボタンの順にクリックします。



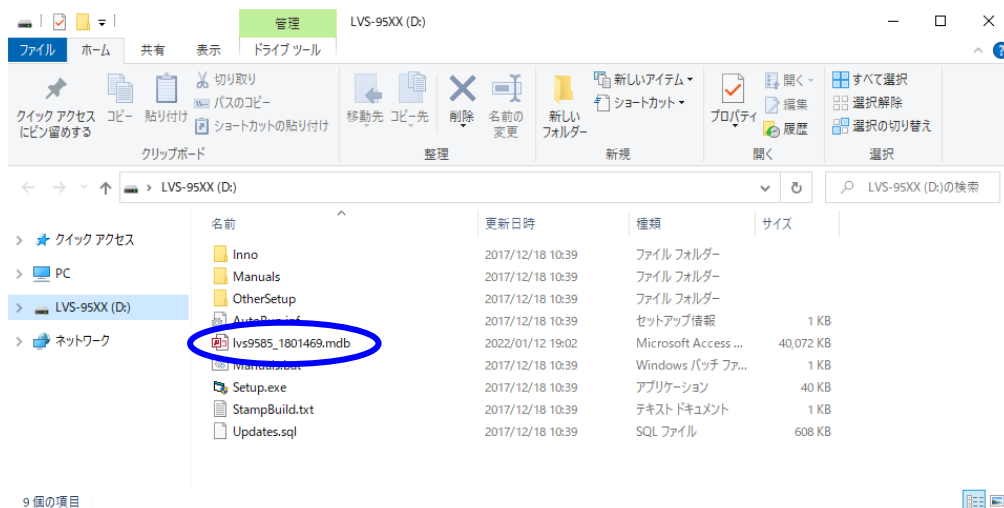
3. “Data Source” のパスを書き留めます。後の手順でこのパスにアクセスします。



4. LVS-95□□ソフトウェアを終了し、その他すべてのコンピュータプログラムおよびウィンドウも終了されていることを確認します。
5. システムに付属の LVS-95□□インストールメディアをコンピュータに挿入します。
6. エクスプローラーを起動し、**USB メディアのドライブ**（通常は D:\ドライブ）をダブルクリックします。

7. 工場設定の.mdb ファイルがあることを確認します。

ファイル名が7桁の数字の.mdb を右クリックして [コピー(Copy)] を選択します。

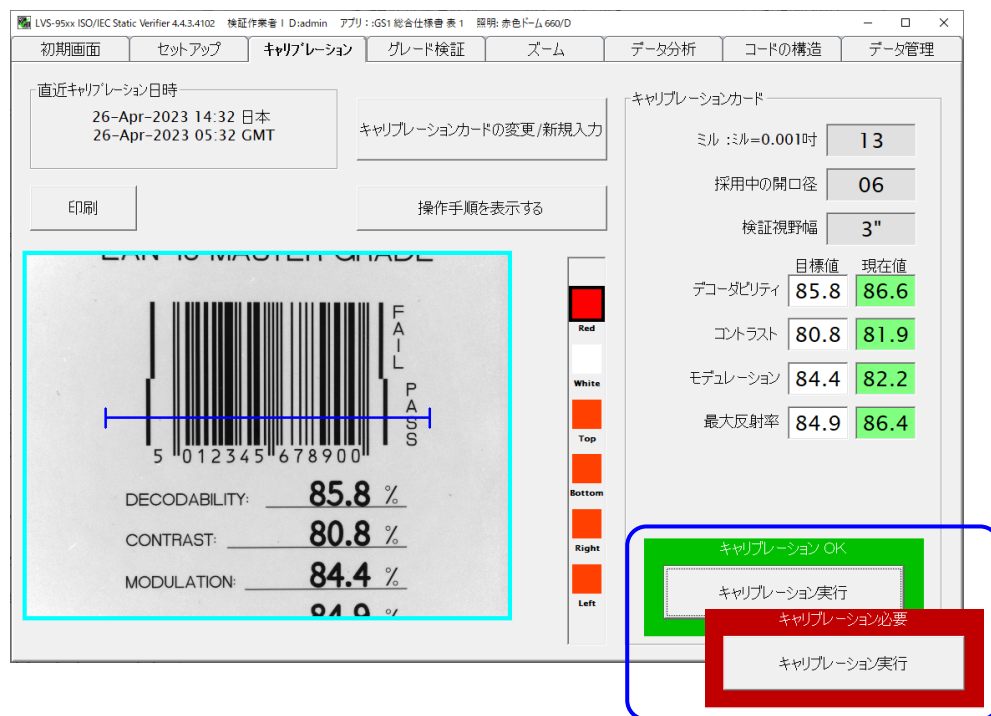


8. C:\ドライブをクリックして、手順3で書き留めたパスへ移動します。
例: C:\Users\Public\LVS-95XX\LVS-95XX.mdb。
パスは、オペレーティングシステムの種類によって異なります。
9. 画面を右クリックして [貼り付け(Paste)] を選択します。.mdb ファイル (LVS-95□□ソフトウェアのバージョンにより、LVS-95XX.mdb または7桁の数字の.mdb) がフォルダ内に貼り付けられます。
10. フォルダ内に7桁の数字の.mdb が貼り付けられた場合は、ファイルの名前を LVS-95XX.mdb に変更します。

11. LVS-95□□ソフトウェアにログインします。[キャリブレーション]タブをクリックして、ソフトウェアの調整が正しく行われることを確認します。付属の Calibrated Conformance Standard Test Card にあるどちらかの Master Grade バーコードを視野の中心に配置して、システムの調整を行います。このときに、青色の線が調整用ラベルの“PASS”部分を横切るようにします。[キャリブレーション実行]をクリックします。

調整が正常に行われると、画面の右下隅に [キャリブレーション OK] という緑色のメッセージが表示されます（下記の画像を参照）。手順 13 に進みます。

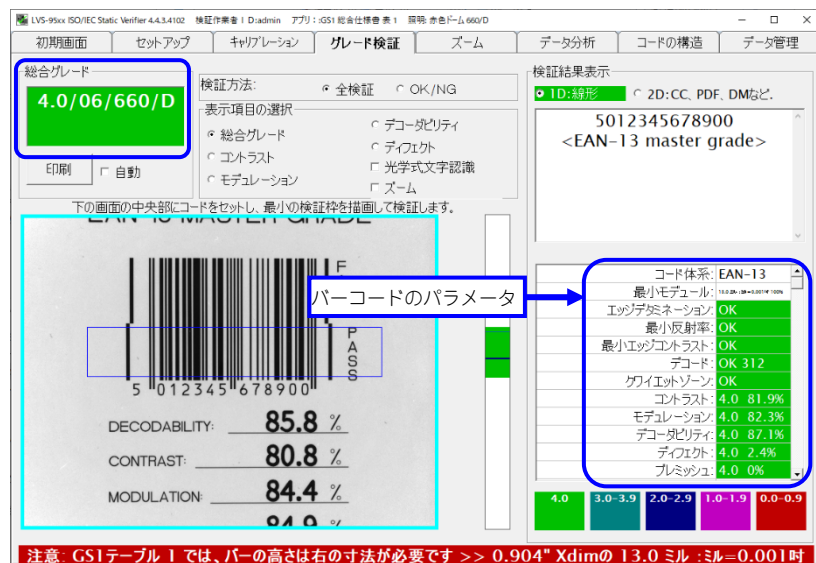
調整が正常に行われなければ、[キャリブレーション必要] という赤色のメッセージが表示されます。調整が正しく行われない場合は、販売代理店または当社までお問い合わせください。



12. 以下の手順に従い、ソフトウェアによるグレード評価が正しく行われることを確認します。

- Calibrated Conformance Standard Test Card を視野内に配置して、[グレード検証]タブをクリックします。
- バーコードの“PASS”部分の周囲にボックスを描画して、バーコード画像のグレードを評価します。描画の際には、クワイエットゾーンも含まれるように十分なスペースを確保します。
- [総合グレード]とバーコードの各パラメータが緑色の背景（合格グレードを示す）に表示されていることを確認します。これは、グレード評価が正しく機能していることを示しています。

注: バーコードのグレード評価の詳しい手順については、『LVS-95□□シリーズバーコード検証機オペレーションマニュアル(SDNC-721)』の「グレード検証タブ」の項を参照してください。



13. 上記手順のいずれかが正しく機能しない場合は、販売代理店または当社までお問い合わせください。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

製品に関するお問い合わせ先



フリー通話 **0120-919-066** クイック オムロン

携帯電話・IP電話などではご利用いただけませんので、右記の電話番号へおかけください。 **055-982-5015** (通話料がかかります)

受付時間：9:00～19:00 (12/31～1/3を除く)



オムロンFAクイックチャット

www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/

技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。(I-Webメンバーズ限定)

受付時間：平日9:00～12:00 / 13:00～17:00 (土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)

※受付時間、営業日は変更の可能性がございます。最新情報はリンク先をご確認ください。



その他のお問い合わせ：納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。



オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。緊急時のご購入にもご利用ください。 **www.fa.omron.co.jp**

- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物（又は技術）に該当するものを輸出（又は非居住者に提供）する場合は同法に基づく輸出許可、承認（又は役務取引許可）が必要です。

オムロン商品のご用命は